

サバ違い

梗概 お婆さんが買い物をしてきて、人の家でおしゃべりをして、この買い物をしたのを忘れてしまったわけさ。それで、その家の人が預って、お婆さんの家に届けにきたんだよ、若いお婆さんがねえ。それで、「もうお婆さんは、私たちの家で忘れ物をしていらっしゃったよ。」といってね。「何かねえ。」と、（この家の嫁が）いうとね、「今日は、サバを買ってきたよとおっしゃっていたよ。」と。サバとおっしゃっていたそうさ。「ああ、年寄りはだらしない。また、サバを買ってから忘れて、どうもありがとうございました。もう、ほんとうにありがとうございました。」と。そして、台所に戻って、嫁さんはね、「そうだね。お婆さんはサバが好きだから、これを夕飯のおかずにしてお婆さんにさしあげよう。」と思って、このサバを冷蔵庫に入れてあったって。そして、夕方開けてみると、草履だったってよ。

話者情報 1916（大正5）年生まれ 男性
記録日 1983年3月25日
分類 笑話